

	検討項目	スケジュール	METI 審議会	検討状況と評価
(1)	現行の標準熱量制から熱量バンド制への移行	H31年度までに調査・論点整理の上、H32年度結論を目指す	ガスWG	将来的な熱量バンド制への移行スケジュールを明示する必要あり。
(2)	「一括受ガス」による小売間競争の促進	H30年度検討・結論、結論を得次第必要に応じて速やかに措置	ガスWG	安全実績を踏まえた規制合理化と、「一括受電」とのルール整合化を図る方向で、引き続き入念な検討が必要。
(3)	制度的措置を含む支配的事業者等によるガス卸供給の促進	H30年度検討・結論、結論を得次第速やかに必要な措置	ガスWG	ガス需要動向、導管整備状況などを踏まえ、今後とも適宜、卸市場活性化に向けたルール整備をしていく必要あり。
(4)	ガス託送料金の適正化	H30年度に事後評価の結果公表。以降、継続的に措置	料金審査 専門会合	託送料金の算定根拠となる原価の水準の適格性について、今後定期的に精査するようルール化する必要あり。
(5)	内管保安・工事における競争環境の整備	H30年度検討開始、H31年度結論・措置	安全 小委	保安レベル低下を理由に競争原理導入に消極的だが、保安技術の進展や保安実態を踏まえ、引き続き検討する必要あり。
(6)	LNG基地の第三者利用の促進	H30～H31年度にかけて検討、結論、措置	ガスWG	利用料金の課金方式について、「平均貯蔵量」や「払出量」などの選択肢のうち、料金低廉化に資する方式を優先するようルール化する必要あり。
(7)	ガス保安規制の整合化	H30年度検討開始、H31年度結論・措置	安全 小委	否定的な流れはないが、引き続き検討が必要。